

10/24 北条高のキャラクター「らかんくん」



▲「らかんくん」(頭は横 120cm、縦・奥行 90cm)を囲むメンバー。創立 90 周年を迎えた北条高校のイメージキャラクター「らかんくん」が完成しました。キャラクターは「頑張れ北条高校」をイメージし、生徒有志が発案。本名は「北条羅漢」、得意技は「ガッツポーズ」。代表の譚樋(わけひ)七海さんは「思っていたより頭が大きかった。地域の方にもかわいがってほしい」と話してくれました。

10/24 北条高・肘井捕手がドラフト指名



▲ 11 月 1 日に西村和平市長を表敬訪問した肘井捕手(左)。プロ野球ドラフト会議で、北条高校の肘井竜蔵捕手が千葉ロッテマリーンズから育成 1 位で指名されました。同校では、初のドラフト指名選手が誕生しました。肘井捕手は、高校通算 46 本塁打の強打を誇り、昨年の秋の県大会で初の 4 強入りを果たした立役者です。「夢への第一歩。一流選手になれるように努力したい」と力強く抱負を語ってくれました。

11/2 加西の豊かな森を探検



▲山で拾った枝でパチンコを作り、的をめがけて発射。オークタウン加西で、動物の足跡やきのこなどを探して自然と親しむ「森の探検隊」が行われ、小学生 17 人が参加しました。加西ナチュラリストクラブの尾内良三さんと森の中を歩き、動物の生態などを教わりました。イノシシがミミズを食べた跡や鹿が木の皮を食べた跡など、身近なところに動物がいる豊かな自然に驚いていました。

11/2 「ねっぴ〜ソング&ダンス」完成披露



▲軽やかなステップで完成版を披露。県立フラワーセンターで行われたたじば産物産展で、キッズダンサーの子ども 15 人が「ねっぴ〜ソング&ダンス」を披露しました。また、会場に集まった子どもたちが、ねっぴ〜の耳の紙バンドをつけて盛り上げてくれました。歌は、加西商工会議所青年部のホームページで配信しています (<http://www.kasaicci.or.jp/yeg/>)。

タウントピックス まちの出来事

10/25 甘くておいしい「ぶどうジャム作り」



▲生徒の協力で、ぶどうを裏ごしする園児。播磨農業高校の 2・3 年生 20 人が食育体験学習の一環として、愛の光幼稚園の園児 14 人と「ぶどうジャム」を作りました。園児は生徒から作り方を教わり、同校で採れたぶどうを裏ごししたり、瓶に詰めたりしました。その後試食し、「とっても甘くておいしい。上手にできて楽しかった」と笑顔いっぱいでした。

10/26 旧北条宿場町で多彩なイベント



▲ 2 日間で市内外から 2 万 5 千人が訪れ賑わいました。江戸時代に宿場町として栄えた北条町北条地区で 10 月 26・27 日の 2 日間、「第 6 回北条の宿はくらんかい」が開催されました。通りでは、ギャラリーや手作り作品等約 40 店のお店が出店。酒見寺では、ファッションショーなどの演芸ステージ、住吉神社ではグルメ屋台村などが行われ、多くの人で賑わいました。

11/7 播磨農高の物産展が大盛況



▲多くの買い物客で賑わった物産展。播磨農業高校の 2 年生 18 人が、実習で育てたレタスやキュウリ、トマトなどの約 20 品をアスティアがさいで販売しました。授業時間を使った初の試みで、約 40 分で完売し、買い物客らに好評でした。生徒は「新鮮さが売りで、自分たちの作ったものが売れて誇りに思う」とうれしそうに話してくれました。

11/10 「うんどうかい」で国際交流



▲輪の中を通ったフリスビーの数を競う「フライングディスク」。加西市には 22 カ国 748 人の外国籍の方が住んでいます。この度、国際交流の新たな取り組みとして、加西市国際交流協会主催の「秋の交流 うんどうかい」が、北条東小学校体育館で行われ、5 カ国 70 人(中国、インドネシア、ベトナム、イラン、日本)が参加しました。みんなで力を合わせて、綱引きや 2 人 3 脚などの競技を行い、運動会を通じて交流を深めました。

加西市のことなら 加西市ホームページ 加西市 検索

まちナビ サンテレビのデータ放送で緊急情報などを発信。

かさい防災ネット 災害が起きた際に、避難勧告などの防災情報が携帯電話のメールへ自動配信。

かさい住タイル 子育て・定住支援情報サイト

播磨国風土記1300年祭 事業の取り組み等を紹介

かさい観光ナビ Check it out KASAI 遊ぶ・見る・食べるなどの情報が満載。「かさい観光ナビ」で検索してください。